

(仮称)新潟市文化創造交流都市ビジョン 施策体系(案)

■基本方針1 文化芸術の振興

(大項目)

1 文化芸術の振興～市民が主体の文化創造・文化を次世代へ～

(中項目)

(1)文化芸術の振興と持続的な発展

(方向性)

優れた文化芸術に気軽に触れ、親しむことができる機会の充実

文化芸術活動のための場づくり、活動支援による「文化芸術のあふれるまち＝新潟市」の誇りと愛着づくり

文化芸術の振興を担う人材育成、ネットワーク支援

(施策例 及び 検討する取組例)

- ・ラ・フォル・ジュルネ新潟音楽祭
・アート・ミックス・ジャパン
・新潟ジャズストリート
・新潟クラシックストリート
・市美術館、新津美術館による企画展、コレクション展、美術作品の収集・保存、美術講座
・芸術創造助成事業(アーティスト・イン・レジデンス)
・にいがたマンガ大賞
・にいがた市民文学(平成10年度～)
・新潟市美術展(昭和44年度～)
・新潟市芸術まつり(昭和28年度～)
・市民茶会(昭和25年度～)
・りゅーとびあ(鑑賞事業、育成・普及事業、新潟発創成事業)
・北区文化会館(市民オペラ、北区フィルハーモニー管弦楽団など)、北区市民茶会、文芸あきた発行、など
・江南区文化会館(市民とともに進める演劇公演、など)、かめだ音楽祭、亀田地区市民文化展、など
・秋葉区文化会館事業、文芸あきは発刊、秋葉区美術展覧会、
・南区美術展覧会、文芸みなみ風発刊、
・西区アートプロジェクト(音楽部門)、アートクロッシングにいがた(造形ワークショップ、アート作品展示など)

(2)あらゆる人々が参画できる文化～市民の生きがいづくり

あらゆる人々が文化芸術活動に容易に参画し、触れられる機会の充実、情報デザインを取り入れた発信

障がい者の優れた芸術活動の実態把握や発表の推進、文化活動の支援

高齢社会における文化芸術の活用

- ・美術館だよりWAVEの発行
・福祉バス運行
・「ニイガタカラ.Net」による文化資源情報の発信(平成20年度～)
・子育て情報発信(にいがた子育て応援アプリ)
・にいがたつすこやかバスポート事業(小学生以下の子どもがいる世帯の入場割引)
・市立図書館における郷土資料の収集と提供
・福祉を変えるアート化セミナー(H23～H27)
・アートキャンパス新潟、まちなか美術館COTOCOTO
○アートプロジェクトへの高齢者の参加者/観客双方による参加(イギリス)
○音楽活動による認知症ケアの質の向上

(3)子どもや若者の「創造力」の育成～文化を次世代へ～

本物の文化芸術に触れ、身近に感じることができる環境づくり、交流機会の充実

学校教育での文化芸術活動の充実

若い世代をはじめとした芸術家等の育成支援

- ・本物の舞台芸術鑑賞事業
・子どもプロジェクト(水と土の芸術祭・水と土の文化創造)
・アトリップ(学校への学芸員派遣と来館授業、市美術館)
・オープンギャラリー、出前美術館(学校との連携プログラム、新津美術館)
・踊り文化アウトリーチ(Noism2中学校出前公演)
・高校ダンス部向けワンデイスクール
・高校生ダンスフェスティバル
・にいがた市民文学「青春の部」
・(が)たまるプログラミングキャンプ(アプリ開発やデザインについて、高度ICT人材育成)
・ブックスタート事業
・子ども創造センター(交流や造形・表現などの創作・体験活動)
・(旧)小澤家住宅に泊まる
・子ども土曜公民館(茶道体験・陶芸体験)
・親子(子ども)体験事業(新潟漆器の絵付け)
・Northern Music Circuit(北区、青年会議所が中心となり野外コンサート、路上ライブ)
・北区文化会館(少年少女合唱団、ジュニア邦楽楽団)
・りゅーとびあ(ジュニア等育成・普及)ジュニアオーケストラ教室、ジュニア合唱団、ジュニア邦楽合奏教室、演劇スタジオキッズAPRICOT、子どもの演劇など
・りゅーとびあ(育成・普及)音楽アウトリーチ(市内小中学校ほか)、演劇ワークショップ、先生のためのからだワークショップなど

(大項目)

2 文化施設の魅力向上と活性化

(中項目)

(1)市の文化施設の利活用促進と魅力の向上

(方向性)

利用増加に向けた、文化施設の魅力向上と情報発信強化

文化施設活性化に向けた市民参加による運営体制の構築

利用者が文化芸術活動を通じて心地良さを感じ、安らぎが得られる「居場所づくり」

(施策例 及び 検討する取組例)

- 【検討する取組例】
○施設運営を活性化させるボランティアや友の会などファンの育成
・美術館協力会との協働(市美術館)
・みなとびあファンクラブ
・(文化財センターボランティア)
・江南区郷土資料館を応援する会、市民ボランティアの発掘・育成
・江南区文化会館バックヤードツアー
・笹川邸ボランティアガイド(味方小学校)
・西蒲区文化施設を運営する市民の会事業(巻郷土資料館、潟東樋口記念美術館・史料館、岩室民俗史料館、中之口先人館、澤将監の館など)

(2)個々の施設が活きる運営

施設の性格に沿った効率的かつ効果的な運営、活用・保全

- 【検討する取組例】
○指定管理者制度の趣旨が適切に生かされる運営
○施設の運営を支える専門人材の育成

(3)文化施設の緩やかなネットワーク化・広域連携

公民双方の文化施設間連携強化と協働による魅力向上、利活用促進、情報発信

- 【検討する取組例】
○文化施設等の(広域)連携(共通割引券、スタンプラリーなどの推進)
・磐越自動車道沿線施設連携(マリニピア日本海、アクアマリンふくしま、ほか文化施設共通割引券)
・NIIGATAアートリンク(市美術館、新津美術館、近代美術館、万代島美術館でのスタンプラリー)
・(県所管施設との連携方策について)

(大項目)

3 関係機関との連携強化

(中項目)

(1)市民団体・大学、関係機関などとの協働・連携強化

(方向性)

市民団体、NPO法人、大学、民間企業、報道機関などの民間主体の文化芸術活動との協働・連携を推進

より質の高い文化芸術によるまちづくりと都市総合力向上のため、学術研究機関としての大学などとの連携深化

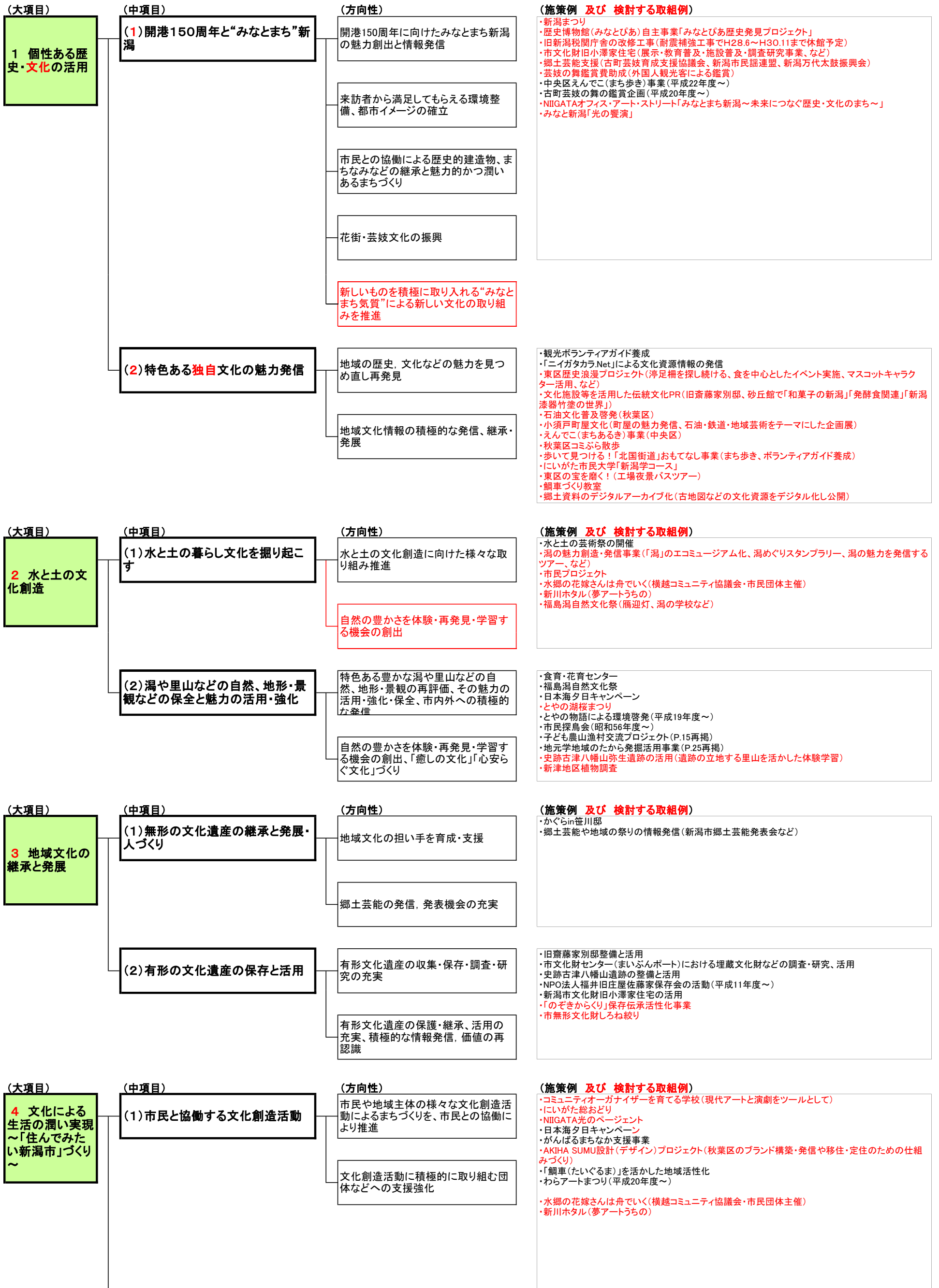
新潟市芸術文化振興財団などとの連携・機能強化

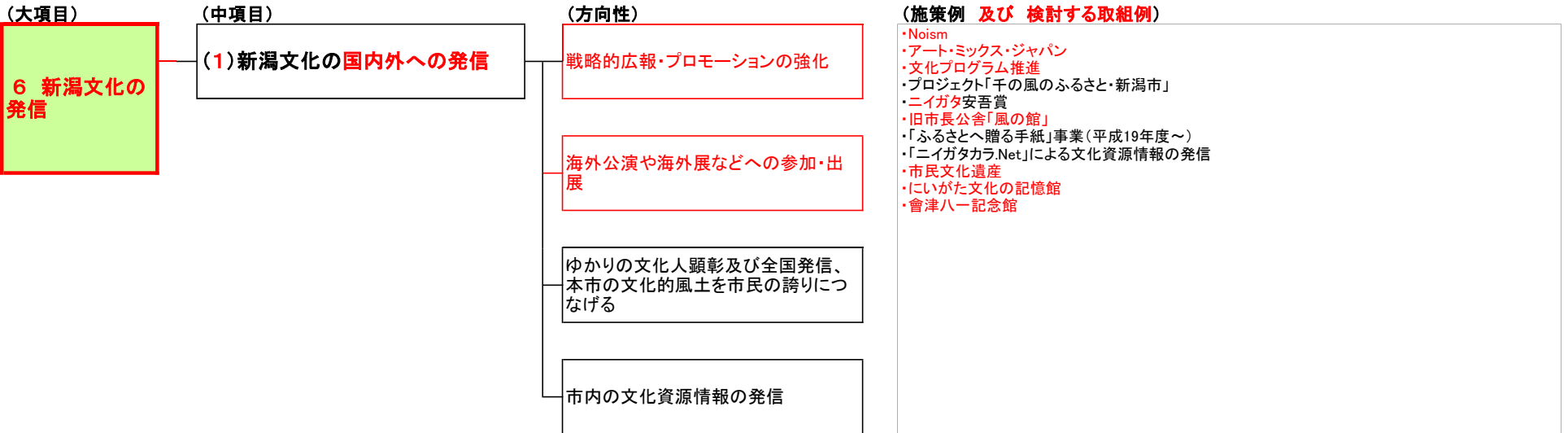
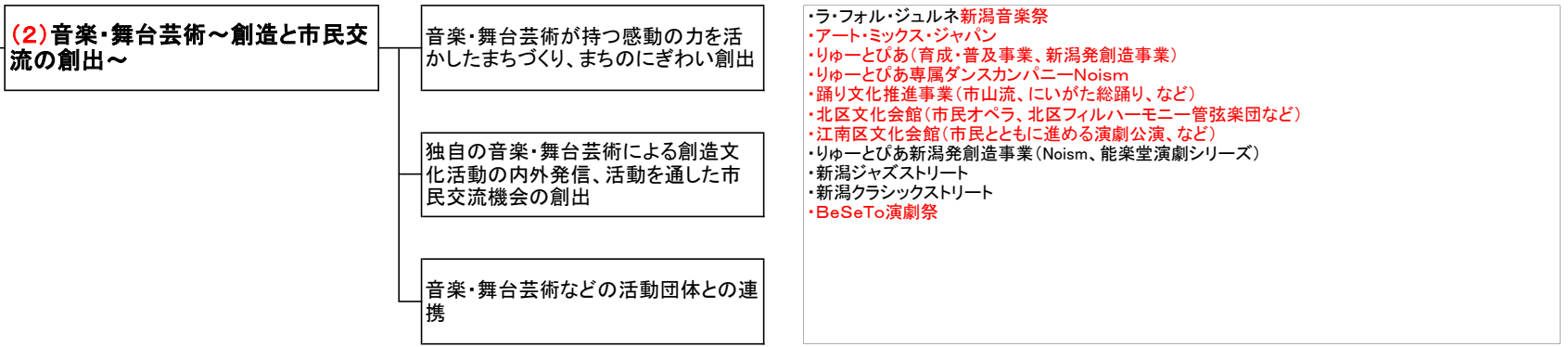
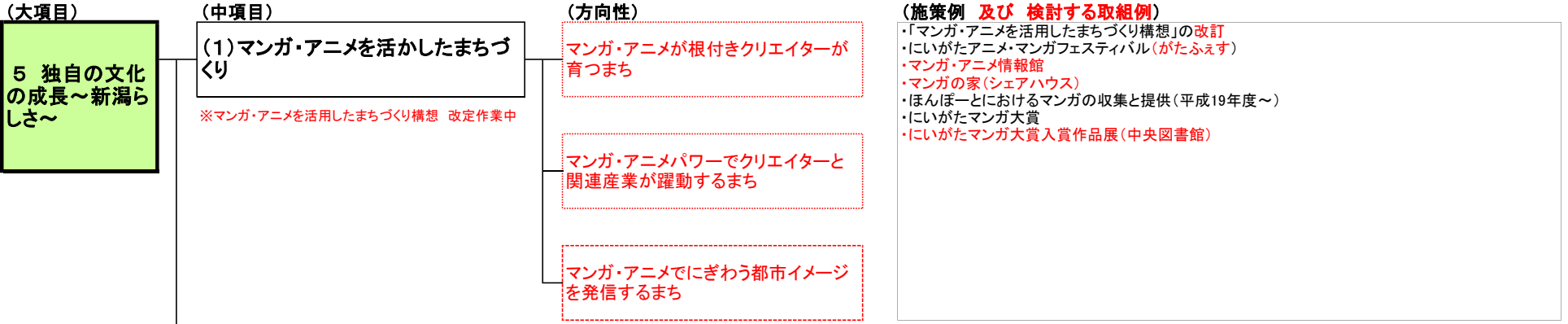
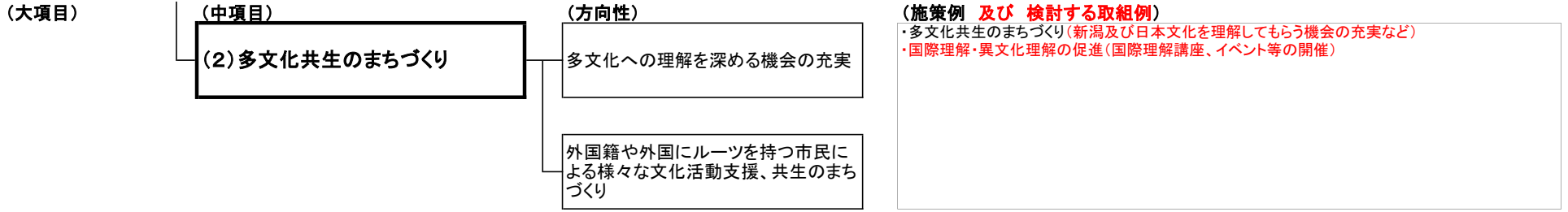
(施策例 及び 検討する取組例)

- 【検討する取組例】
○多様な主体との連携により、それぞれの特長・機能を活かした事業展開
・東区まんなか文化プロジェクト(東区市民劇団の演劇、県立大学、区内文化活動団体と連携)
・江南区文化会館(県立大学と地元音楽家出演コンサート)
○新潟版アーツカウンシル(新潟市芸術文化振興財団内)による機能強化

(仮称)新潟市文化創造交流都市ビジョン 施策体系(案)

■基本方針2 新潟文化の個性と多様性の伸長 ～「新潟らしさ」を深め、国内外へ発信～





(仮称)新潟市文化創造交流都市ビジョン 施策体系(案)

■基本方針3 文化を活かした創造都市の実現 ~文化を活力に~

